

会員日：令和3年 11月 29日

回収数：70% 丁寧は回収分で占める割合を算出

回収率：回収数/提出数(回収率=100%)

サービス種別：児童虐待支援・放課後等デイサービス

区分	チェック項目	回収評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
				改善目標	改善目標を達成するための実施計画
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	基盤以上のスペースを確保しています。 指導訓練室とは別に、地域最大級のブリーフームも完備しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% いいえ：0% どちらともいえない：0% わからない：13% その他：6% ややくらへん：6% わからぬ：1% どちらともいえない：4% わからない：13% その他：6%	今後も活動内容に応じて、スペースの使い分けができるようになります。	
	2 職員の適切な配置	基盤の職員に加え、加給の職員も配置しています。職員は全員、有資格者を配置しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% ややくらへん：4% わからぬ：0% どちらともいえない：0% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。新規職員を配置する場合は、しっかり定着できるよう、専門性の上げをききるように努めます。	
	3 本人に合わせて個別化・バリエーティー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	施設内は全面バリエーテーとしています。トイレや個別訓練室には、ロールスクリーンを設置し、お洋服の特性に合わせて対応方法を取っています。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	今後も状況に応じた対応方法を取っていきます。	
	4 清潔・心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々、清掃や消毒、換気、加湿を適宜行っています。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	今後も安心して通所頂けるよう、現状維持に努めます。	
業務改善	1 実践改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な取り組み	日々、振り返時に打ち合わせる時間を見ています。非常勤職員に関しては、その方の出勤時刻に合わせて内容を長めています。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	今後から利用される方がいる場合は、運動前に時間を設定する等、柔軟に対応していきます。	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	開所して1年未満の為、実績は出来ていません。	【保護者アンケート】設問4より はい：84% どちらともいえない：16% わからない：0%	今後、実施できるように検討していきます。	
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修は各月メールやSNSでの案内で確認しています。また、外部と連携している言語聴覚士から月に1回以上、教材の使用や教育のアドバイスを受けています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も必要に応じて研修に参加していきます。連携している言語聴覚士からのアドバイスも適宜受けています。	
適切な支援の提供・継続化	1 アクセスを考慮し、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童虐待支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者が困った相談内容や、児童虐待や障害、電車等で遭った状況に応じて、相談から担当者から課題を整理し、事業所のコンセプトに沿った計画を作成しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も事業所のコンセプトに沿った内容を盛り込んで、計画が作成できるよう努めます。	
	2 子どもが住む地域における児童虐待や集団活動を適直統合された児童虐待支援又は放課後等デイサービス計画の作成	事業所のコンセプトに沿った内容で将来像を見据えながら計画を作成しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。	
	3 児童虐待支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	日々の記録や、保護者からのニーズ、連携している言語聴覚士のアドバイス等を基にしながら作成しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。	
	4 児童虐待支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員間で日々、意識しながら課題や活動を設定しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。	
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員間で日々、プログラムを立案、実行しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	日々、「楽しい」と思って開けるプログラムを立案していきますが、今後も必ずコンセプトに沿った内容で実行できるように努めます。	
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	それ故、基本的に1日の流れは計画されていますが、その時々によって状況が変化しますので、その都度、臨機応変に対応しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。	
	7 活動プログラムが固定化しないよう工夫の実施	課題を持つながりで成る形が好きだと思います。同じプログラムでも遊び対抗戦にしてみると等、飽きがこないよう工夫しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。	
	8 支援開始前ににおける職員間で日々の支援内容や役割分担についての確認の徹底	照札後に打ち合わせの時間、運動前に日々の振り返りの時間を設定して、情報の共有を図っています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	状況によっては1日の振り返りを翌日の朝礼後に持ち越す等、前日臨検検査に対応していきます。	
	9 支援終了後ににおける職員間で日々行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後は、職員間で気付いた事を中心になり振りを行い、情報の共有を図っています。非常勤職員に関しては、翌日の出勤時に情報共有しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。	
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の承認・改善の継続実施	目標に沿った結果を残しています。支援終了後の振り返り時に、支援の株式や改善の必要性を日々検討しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。	
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい専門の障害児相談支援事業所のサービス相談会への参画	開催時間等、状況によっては児童相手に直接支援している職員も参加できるよう、調整しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。	
	2 (虐待的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支えている場合) 地域の保健、医療、障害福祉、教育、育児等の関係機関と連携した支援の実施				
	3 (虐待的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支えている場合) 子どもの主治療や暴力医療機関等と連絡体制の整備				
	4 児童虐待支援事業所からの円滑な移行支援そのため、保護者や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学校)等との間での支援内容等の十分な情報共有	学校への送迎時や保護者を通じて、適応情報共有を行っています。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	保護者の意向を伺いつつ、児童の様子も見ながら必要に応じて検討していきます。	
	5 放課後等デイサービス計画に対する対応の実施	当事事業所の対象児童は小学校3年生までとしている為、該当するケースはありません。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	学校を卒業して、という訳ではありませんが、他事業所へ移行される児童に関しては、その際に必要に応じて情報提供できるよう、検討していきます。	
	6 児童虐待支援センターによる定期的な研修の実施	内部の看護師陣と、主に書類に沿った児童虐待客を対象して講習ながら、連携を取っています。その際に、教材の使用例や、被虐待のクチヤーを受けています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。 また、必修にてオンラインでの研修にも参加できるよう、時間や人員の調整を検討していきます。	
	7 児童虐待支援センターの森の里や空手クラブや空手館との交流など、障害のある児童のための支援の提供	幼稚園、保健所等との交流はありません。また、外出もコンセプト上、実施していませんので、被虐待の児童は、家庭訪問を実施して「階段」を経ています。 その期間で、被虐待の児童は、家庭訪問を実施して「階段」を経ています。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	保護者からの要望が多い場合は、実施を検討していきます。	
	8 事業所の行為への地域住民の賛同など地域に開かれた事業の運営	面接が工場で開まれて、近隣に住宅が無いので難しくです。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	現状通りとします。	
保護者への説明責任・連携支援	1 実験の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	支援の内容について見学時に、利用者負担等については契約時に、理解して頂けるよう努めています。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。 不適点等があつた場合は、その都度対応していきます。	
	2 児童虐待支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	コロナ禍といふこともあり、時間を短縮して要点を絞って説明をしています。	【保護者アンケート】設問4より はい：88% どちらともいえない：12% わからない：0%	コロナが落ち着くまでは現状通りとしますが、必要に応じて時間を作り、丁寧に説明できるよう検討していきます。	
	3 保護者の立場への向こう側を見た親観点から、保護者に対するペアレント・シーニング等での支援の実施	希望のある家庭に対しては、家庭訪問を実施し、相談援助を実施していきます。また、機会のある家庭に対しては、家庭訪問を実施して「階段」を経ています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。	
	4 子どもの児童の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡責任者だけでなく、巡回時に日々の様子を伝えることで情報共有をしています。また、機会のある家庭に対しては、家庭訪問を実施して「階段」を経ています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	巡回等で対応事例ある場合は聞き出し、対応しています。また、希望のある家庭に対しては、家庭訪問したり、指名連絡を希望されたい方は、直ちに保護者かららアドバイスを頂いています。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者の会の開催による保護者同士の連携支援	開催していません。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	今後、保護者の要望があれば開催を検討していきます。	
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者との周知及び情報共有	対応体制については、契約時に説明しています。苦情が出た場合、早急に解決できるよう負担側で話し合いをして対応していきます。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も苦情が生じた場合は、早期解決ができるよう努めます。 また、機会ある場合は、対応内容を共有して、安心して何時で何処で何をすれば良いのか、迷わない所まで分からない。	
	8 事業所の行為への地域住民の賛同など地域に開かれた事業の運営	面接が工場で開まれて、近隣に住宅が無いので難しくです。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	現状通りとします。	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者の会の発信	会報等の発行は行っていませんが、月に1回の会報を連絡会員に対しては、実施日の室内や申込も含めて、ホームページへの掲載やメール、巡回時に内容を報告しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	今後、保護者の要望があれば、インスタグラム等でプライバシーに配慮して情報の発信を検討していきます。 また、機会ある場合は、対応内容を共有して、安心して何時で何処で何をすれば良いのか、迷わない所まで分からない。	
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	施設や書面の掲載は日々実施しています。抜粋に個人情報を記載する場合は、原則的に個人情報を記載する手順は立てている。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後も現状維持に努めます。	
企画・評議等の効率化	1 紛失対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを作成し、事務所内にて掲示しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	今後、常時的・効率的に対応できるよう、オンラインでの研修に加えて、時間や人員調整を検討していきます。	
	2 非常に災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に2回以上実施できるよう、職員間で計画立てて訓練を実施しています。	【保護者アンケート】設問4より はい：75% どちらともいえない：12% わからない：13%	今後も定期的に実施できるよう努めます。	
	3 走行を防止するための職員研修の確実な対応	外部での研修や法人での研修に適応して、適切な対応を深めています。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	全職員が外部や法人内の研修に加えて、オンラインでの研修にも参加できるよう、時間や人員調整を検討していきます。	
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における構造的な決定と、子どもや保護者に対する対応に十分に説明し、了解を得た上で児童虐待支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、身体拘束が必要なケースが無いが、必要な場合は職員間で検討後、保護者への説明をし、個別支援計画に記載する手順は立てている。	【保護者アンケート】設問4より はい：94% どちらともいえない：6% わからない：0%	今後、必要なケースが生じた場合は、職員間で検討後、保護者への説明をし、個別支援計画に記載していきます。	
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	専門的の検査を受けた時に、アレルギーに関する項目を記載してもらい、把握している。当事務所が対応しているやつに関しては、アレルギーの無いもので工夫している。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	現状維持に努めます。	
	6 ピアリット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ピアリットが発生した場合は、その日のうちに作成し、今後の対策も含めて職員間で情報共有をしています。	【保護者アンケート】設問4より はい：100% どちらともいえない：0% わからない：0%	現状維持に努めます。	